



LAZONA^{ラゾーナ} 藤尾歴史散歩

藤尾学区まちづくり協議会 歴史文化部会



第9回 磨崖佛の寂光寺

● 寂光寺（現：藤尾奥町）



小関越えの道を入れてすぐのところの日蓮宗寂光寺にある、天然石を彫った石佛群です。

磨崖佛は高さ約3m、横幅約6.5mで山から突出した天然花崗岩に彫ったもので、

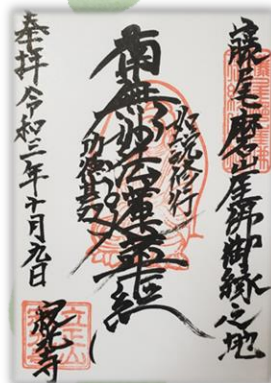
中央に阿弥陀座像（中尊）、その左に地藏立像、右に観音立像、勢至立像、釈迦立像の五体が浮き彫りにされています。いずれも作者は不明ですが、延応2年（1240年）とあることから鎌倉時代のものと考えられ、鎌倉石佛の秀作と評価されています。それらの上下にも、後代のものと思われる小さな像が彫られてあり、合わせて15体あります。風化を防ぐために、磨崖佛を収めるためのお堂を建立されています。（文 松井佐彦）



● 磨崖佛 大津市指定文化財

寂として佇む藤尾の素晴らしいほどけさま

本堂にはお寺では通常公開はしておられません。滋賀県指定文化財に指定された秘仏「聖観世音菩薩坐像」が安置されています。運慶派の仏師により造られたとされるこの秘仏は観るものに心の安らぎを与えてくれる美しい仏様です。



● 聖観世音菩薩坐像（非公開）

余話

寂光寺さんを今回の「藤尾歴史散歩」取材で拝観見学させて頂きました。藤尾で生活して40年余、前の道は通りますが寂光寺さんに入ったことはなかったので、今回初めて藤尾磨崖佛を見ることになりました。入ってビックリ！大迫力の磨崖佛！中央に彫られている阿弥陀座像の美しい顔容に目を奪われました。皆様一度は、拝観してみてください。感動しますよ。（歴史文化部会）

立正山 寂光寺 TEL077-536-5090
拝観料 500円 要予約

バックナンバーご希望は市民センターまで

